

8 かつやま

昭和63年8月11日発行

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)

主な内容

- 切り花の産地化を目指す奥越花卉生産組合 2～3P
- 62年度決算の公表 4～5P
- ぐるうぶ紹介
ふれあい健康教室、郷土人物史② 松井文太郎 6P
- 話題を追って 7P
- 健康メモ、公民館レポート北郷公民館 8P
- お知らせ 市職員採用試験など 9～12P



ちようちゃん 絵師

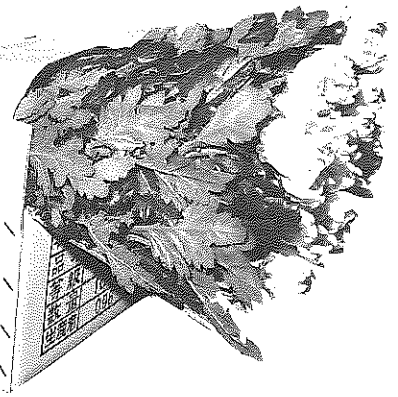
～*勝山の職人シリーズ*～

秋祭りのシーズンを迎え、本町三丁目の丸山敏雄さん(64)は、ちようちゃんへの絵入れや地紋入れの作業に追われています。15歳のときから、家業の和傘づくりに就き、ちようちゃんづくりは先代(父親)

から教わったそうです。丸山さんは「昔は、骨組みから作ったものですが、今は仕上げの絵入れだけをこらして続けていきますのや」と。最近、注文も少しずつ増えてきたそうです。

切り花の産地化を目指す

奥越花卉生産組合



農業経営を取り巻く諸情勢は、ここ近年、いつそこの厳しさがあります。こうした中、市や農協などでは、水稲における良質米の増産、低コスト化を図る一方、農家自らの自主性と創意を發揮した地域農業の振興に努めています。

農林産品の特産化もその一つです。そこで、今回は「奥越産の切り花(菊)」の産地化に取り組み「奥越花卉生産組合」にスポットをあててみました。

組合員数・作付面積 いつそこの拡大を



当生産組合は設立して、十七年。組合員数、作付面積とも倍増したが、まだ目標出荷量に達していないのが現状。

二年後の六十五年度までには、現在の三〇％増の四五〇万本出荷を達成させたい。そのためにも組合員数を増やし、作付面積を拡充することが先決。若い方も花卉づくりの魅力を知っていただきたいと思っています。

「奥越の花」は、市場からは出荷体制、品質管理面

でナンバー1の折り紙をいただいています。盆地特有の気象条件で、夜温と昼温との温度差が大きいため、花色の良さ、日持ち、鮮度の面で優れています。もちろん出荷時における品質、規格のチェックは、どこよりも厳しくやっています。

市場、消費者からの信頼も厚く、今後も産地間競争に十分打ち勝てるものと思っています。どうか花卉づくりに関心ある人は、気軽にご相談ください。

奥越花卉生産組合長

石蔵一郎さん(71) = 大野市富島

今年340万本を出荷

高品質と安定供給

旧盆を前にして、奥越産の

菊花は、今、出荷の最盛期を迎えています。ここ奥越花井

生産組合では、多いときで一日箱詰め一、〇〇〇ケース、約

一〇万本の菊が県外市場へ向け出荷されています。

奥越花井生産組合は、昭和四十六年に設立。当時、組合員数は大野・勝山両市で三十七人、作付面積六畝足らずで

八年前、脱サラして菊栽培を始めました。現在、約九一〇万本を出荷しています。

菊づくりは、いっしょうけんめいやれば、それに見合う

収益を上げることができません。(一反あたり一〇〇万円前後)

それと、花づくりは仕事もきれいだし、家族いっしょに作業できるのもうれしい。

確かに、花づくりは手間のかかる仕事です。定植、施肥、脇芽摘み、防除、出荷とすべて人手に頼らざるを得ません。

しかし、そうして丹精込めて作った花が、いろんな場所を飾り、社会に潤いを与えるという仕事に誇りを持っています。手づくりの喜びが、花づくりにはあります。

後継者問題も含め、若い仲間がどんどん増えてほしいと願っています。

スタートしました。

そして、今日、栽培戸数も年々増え、組合員数七十四人、作付面積一二畝と、設立当時

に比べ倍になりました。

六十年十二月には、猪野口に集出荷施設が完成、そこを拠点として、奥越の花井の生産拡大と共に、共販体制の充実、高品質化に努めてきました。

同生産組合では、今年、

十月月中旬までの約四カ月間と

なっています。

大阪市場へ八割以上出荷

主な出荷先は、大阪市梅田

にある大阪第一生花市場です。

出荷全体の約八割以上が、この大阪市場で、残りが県内市場となります。

大阪第一生花市場では、このところ一日平均一五、二〇万本の菊が全国各地から出荷されています。その三割前後が奥越産ということですが。

市場関係者の間では、「菊花は、奥越産のものを」と好評を得ています。品質の良さもさることながら、安定した供給が市場の信頼をより高めているようです。

同生産組合では「市場での厳しい産地間競争に打ち勝つために、さらに技術研さんに励み高品質の菊づくりに取り組んでいきたい」と話しています。

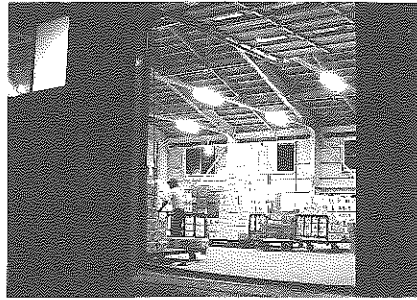
七月二十三日、二十四日に菊の品評会が行われました。

松田敬一 同生産組合生産部長は「毎年、組合員相互の研修を兼ねて実施している。また、この機会に多くの人に見ていただくのがねらい」と話しています。

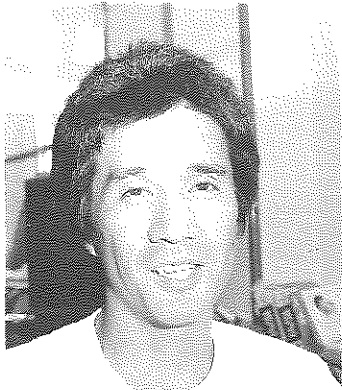
切り花 品評会

120点が出品

夜遅くまで明かりがつく
猪野口の奥越花井集出荷施設



脱サラして菊づくり

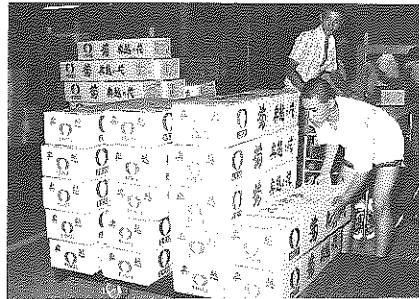


山内正博さん(36)＝大渡

菊栽培4反水田1町3反、家族3人とパート2人で菊栽培に従事。昨年からは花卉推進員に。

後継者問題も含め、若い仲間がどんどん増えてほしいと願っています。

▲出荷を待つ「奥越の花」



厳しい品質チェック

出荷日(土曜日を除く)には、午後6時になると組合員の手で、次々と集出荷施設に菊が運び込まれてきます。

そして、それらは厳しいチェックを受けて出荷されます。「まず、病気がないか、品質規格はどうか、念入りに検査していく。検査の結果で、特級1級2級…規格外の6段階に選別する。わたしたちは何よりも市場、消費者の信用が第一。それだけに気を抜けない」と同生産組合の松原忠剛出荷部長。

花卉づくりについての問い合わせは

市農務課農業振興係 ☎88-1111(代)
奥越花卉生産組合＝猪野口☎87-0453へ。

▶大野・リブレ展示場で

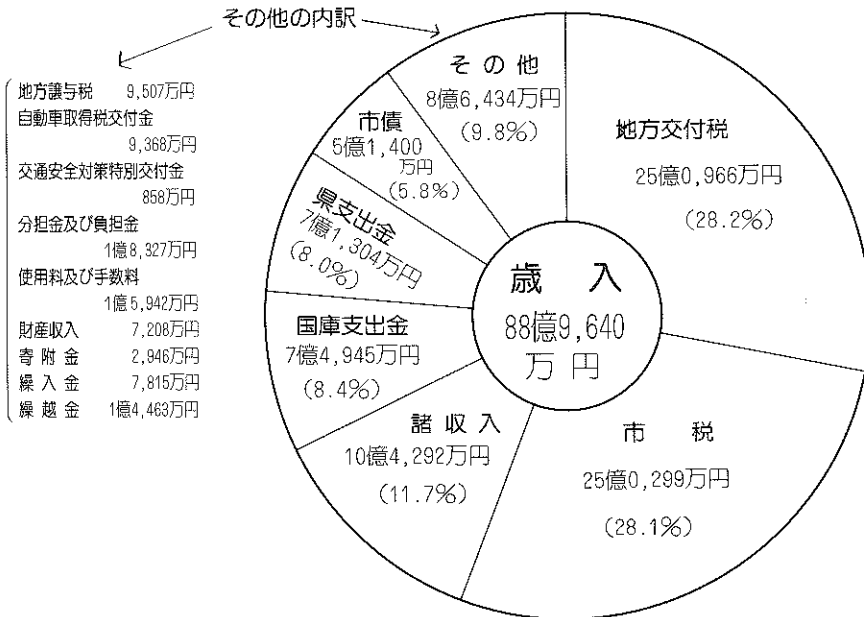


62年度 財政事情 決算の状況

市では、市民の皆さんに年2回、市の財政事情を公表しています。

今回は、62年度一般会計、特別会計の決算状況をお知らせします。

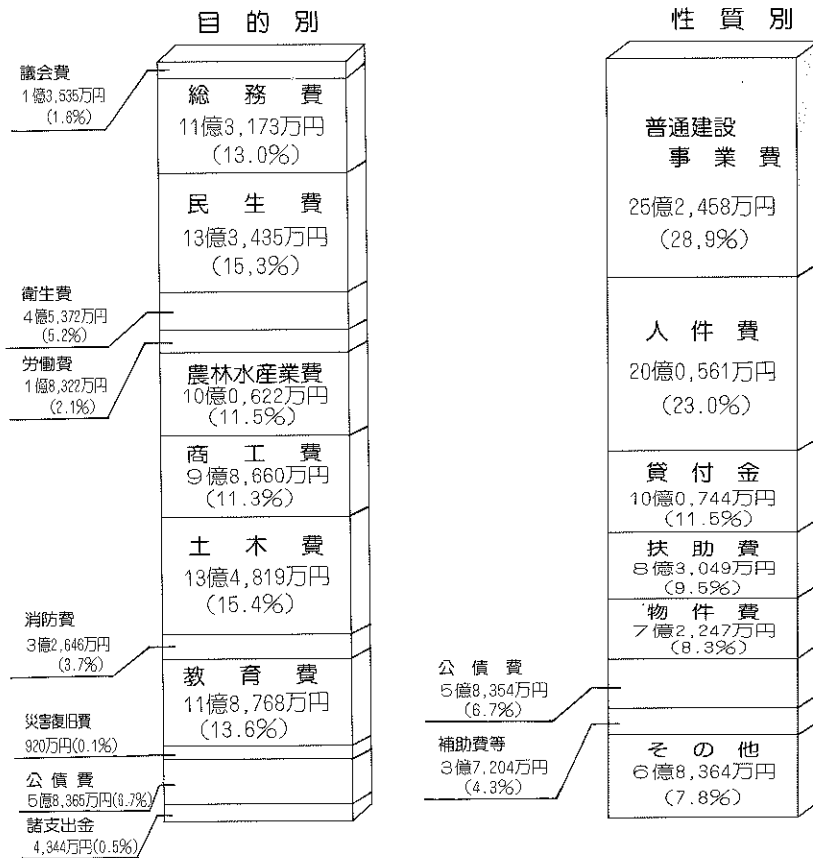
●一般会計の決算状況



その他の内訳

地方譲与税	9,507万円
自動車取得税交付金	9,368万円
交通安全対策特別交付金	858万円
分担金及び負担金	1億8,327万円
使用料及び手数料	1億5,942万円
財産収入	7,208万円
寄附金	2,846万円
繰入金	7,815万円
繰越金	1億4,463万円

歳出 87億2,981万円



実質一億五千万円の黒字

六十二年度一般会計の決算は、歳入が八八億九、六四〇万円、歳出が八七億二、九八一万円となりました。歳入歳出の差し引きは、一億六、六五九万円、そのうち翌年度へ繰り越さなければならぬ繰越明許費一、八八三万円を引いた一億四、七七六万円が実質的な黒字となりました。

前年度に比べ歳入で一三・八%、歳出で一三・七%の増となっています。歳入面では、市税収入が七・一%増、地方交付税七・五%増、そして公共事業を積極的に推進した結果、県支出金(補助金)が四二・〇%の増となりました。主な事業としては、北部中学校体育館建設や育苗センター建設補助、鹿谷児童センター建設、ファイアキャン事業のほか各種事業を積極的に推進しました。

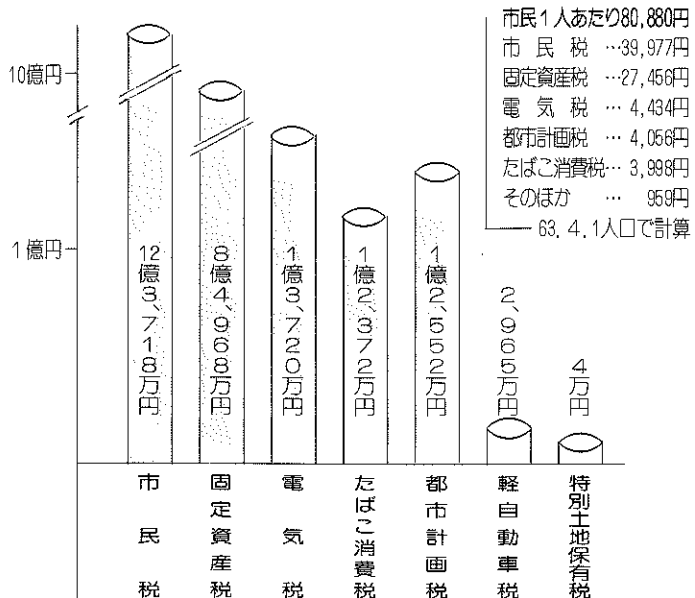
市債(借入金)は、建設事業費の伸びと相まって前年度比二三・六%の増となりました。普通会計(一般会計と市有林造成事業、育英資金)の公債費比率は一〇・八%(前年度一〇・二%)、経常収支比率は七八・六%(同八〇・一%)になっています。

決算の状況は次のとおり。

●特別会計の決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
市有林造成事業	3,666万円	3,666万円	0
育英資金	3,272万円	3,252万円	20
国民健康保険 (事業勘定)	12億8,704万円	11億8,191万円	1億0,513万円
国民健康保険 (鹿谷直診勘定)	835万円	835万円	0
老人保健	13億5,279万円	13億6,680万円	△ 1,401万円
都市計画 土地区画整理事業	1億1,137万円	1億3,109万円	△ 1,972万円
下水道事業	11億8,792万円	12億6,953万円	△ 8,161万円
簡易水道事業	2,737万円	2,498万円	239万円
計	40億4,421万円	40億5,183万円	△ 762万円

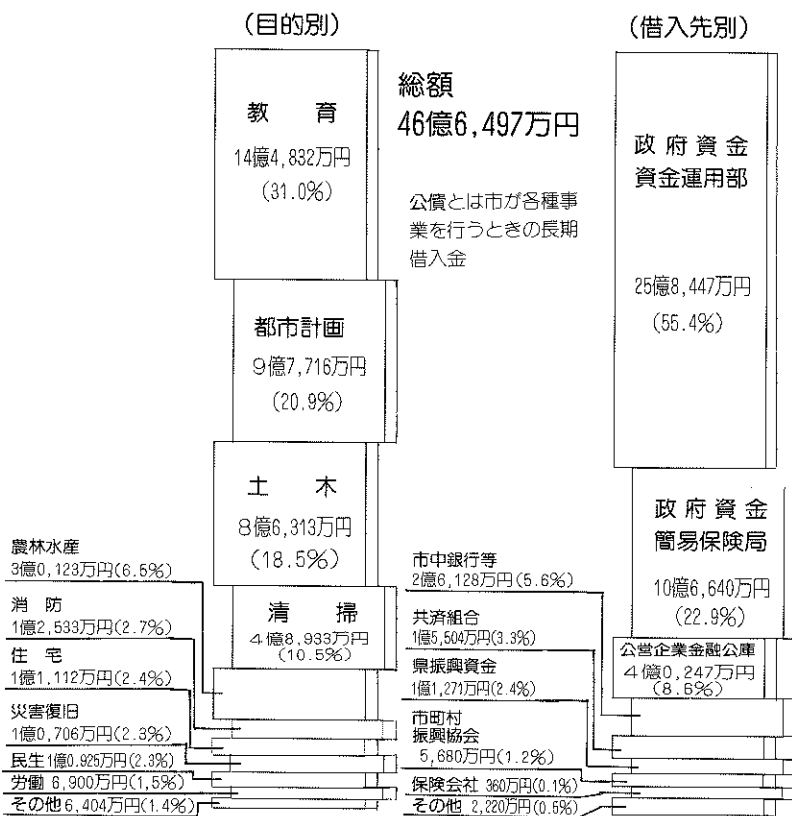
●市税の収入状況



●市有財産の状況

<p>基金</p> <p>現金 8億5,751万円 土地 6,275㎡ その他 209万円</p>	<p>建物</p> <p>10万8,046㎡</p>
<p>有価証券</p> <p>90万円</p>	<p>土地</p> <p>1,802万6,569㎡</p>
<p>出資金</p> <p>6,811万円</p>	<p>立木</p> <p>4万2,986㎡</p>
<p>債権</p> <p>1億5,927万円</p>	

●一般会計公債費の状況



●特別会計の公債状況

会計名	現在高	借入先
市有林造成事業	1億3,236万円	農林漁業金融公庫
簡易水道事業	7,398万円	資金運用部、簡易保険局
下水道事業	64億5,337万円	資金運用部、公営企業金融公庫、市中銀行等
計	66億5,971万円	

ぐるうぶ 紹介

スピンジも軽やか

中高年者「ふれあい健康教室」

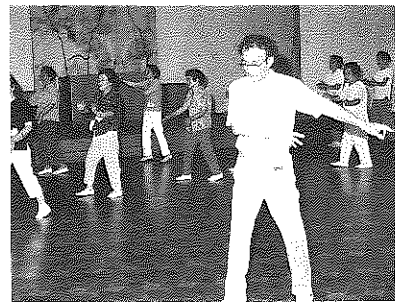
今月号は、開設して五年めを迎え、ますます交流の輪が広がる「ふれあい健康教室」を紹介します。



▲ フォークダンスを楽しむ参加者

中高年齢者の健康づくりと親睦を目的に開設された「ふれあい健康教室」が、今年で五年めを迎えました。参加者の輪も年々広がり、毎回百人近くが集まる盛況ぶりです。この「ふれあい健康教室」は、五十八年に勝山地区老人会連合会が開設し、以後、月二、四回のペースで健康づくり活動が続けられてきました。現在は、毎週月曜日、午後一時半から約二時間、会場の教育福祉会館ホールで民謡踊りやダンス、リズム体操が行われ、お年寄りたちが楽しみながら自らの健康づくりに励んでいます。日本レクリエーション協会公認指導員の資格を持つ中山輝男さん(70)＝本町二＝の指導で、日本民謡やポップス調の音楽に合わせて、実に軽やかなステップさばきを見せています。この日も、「奥越の民謡踊り」や「青春時代」といったリズムのある曲など十数曲が休みなしで続きました。初めのころは、一、二曲踊ると床に座り込んでしまう人

もいましたが、今では十曲ぐらい続けてもへっちゃらとのこと。そして、一汗かいたあとは、恒例の歓談の時間。お茶を飲みながら世間話に花を咲かすなど心の交流が広がっています。当初は勝山地区の人が大半でしたが、今では農村部からバスに乗ってやってくるほどになりました。この健康教室は、年間を通して行われており、特に農閑期や冬期間の運動不足解消になると、参加者の間でもたいへん好評を得ています。同連合会では「健康づくりは楽しくやり、長続きすることが大事。高齢化社会を迎えますます心のふれあう場が必要。今後、内容を充実させながら、年配者の交流の輪を広げ、心と体の健康づくりをすすみたい」と話しています。



▲ 中山さんの指導で

郷土人物史 29

織維王国を夢見た

松井 文太郎

松井文太郎は、慶応四年(一八六八)下長洲で文吉の長男として生まれた。松井家は、代々生糸商を営み、勝山藩へもしばしば献金して、「一代上段別席格」の家格を与えられた家柄であった。

文太郎は、成器小学校から福井師範へ進み、卒業後成器小学校の訓導(小学校教育諭の旧称)として奉職したが、明治二十五年(一八九二)教員生活辞めて、本拠地を福井に移し、羽二重製造業と生糸商を始めた。

明治三十二年から一年間、パリの万国博覧会に総代として出席。農商務省囑託として欧米を回り、県絹織物同業組合の副理事長に選ばれるなど活躍した。

躍した。福井県の織維業界は、この若手リーダー松井文太郎に期待するところが大きかった。

明治三十七・八年には、県下で初めて動力織機を五十台導入。彼の先見の明によって福井産地の動力織機は急速に普及した。

また、実業教育の振興を図るため大正五年(一九一六)、県立工業学校を、同十二年には官立の高等工業学校(現・福井大学)設立のために尽力した。

このほか、福井紡績(株)や福染興業(株)を設立させ、全県合同統一の福井精練加工(株)設立に尽力したり、白山水力(株)も福井人組取引所設置などに奔走したりした。

一方、織維王国実現のためには、政治の力も必要と考え、市会議員、さらに衆議院議員として政界でも活躍した。

文太郎は、いつも羽織袴に渋い顔、しかし傲慢さはなく、だれの話も受けて談笑した。

昭和八年(一九三三)、六十

五歳で死去、正六位を贈られた。

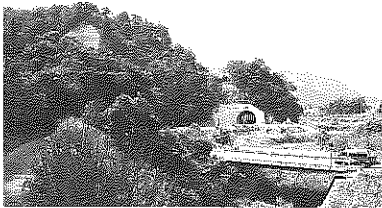
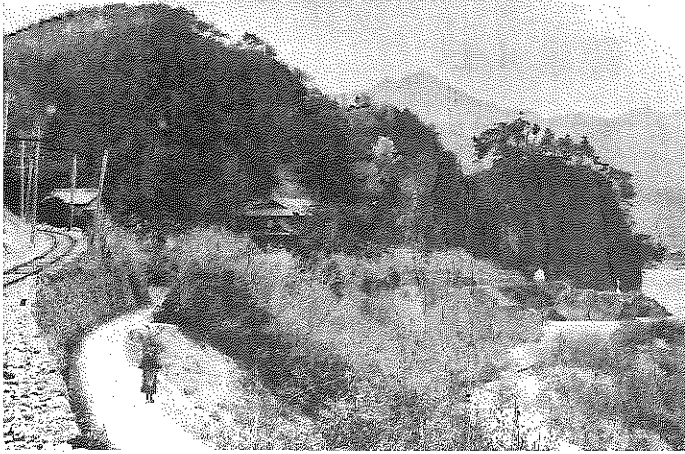
(市文化財保護委員 松村照)

次回は

鈴木寅治



▲ 松井 文太郎

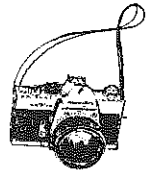


上の写真は、大正期の赤岩(比島)付近です。トンネルは、明治26年に保田村の山内淡月の尽力で完成、福井~大野間に電車が走ったのは大正3年のことです。赤岩付近の風景は、当時から勝山の名勝地として知られ、多くの遊覧客があったそうです。(上の写真は、当時の絵葉書。佐野光臣氏=矢戸口=からお借りしました。)

大正期の 名勝地 赤岩

写真でみるまちの今・昔 ④5

話題を追って



▶職場内を見学する高校生 正見被服で



地元企業をPR 高校生が職場見学

来春卒業する高校生を対象とした職場見学会が、七月二十五日(日)、市内九企業で行われました。この日、勝山、勝山精華、大野工業から就職希望者九十一人が参加。午前九時から三班に分かれ市内の繊維、電機、金属関係企業を見学しました。来春卒業する高校生で、就職を希望しているのは百七十八人。それに対し、市内企業の求人者数は、二十社百八十

人となっています。今春は、百五十六人の内、四十八人が地元へ就職(定着率三〇・八%)しています。各企業とも、「一人でも多く地元に残って、若い力を發揮してほしい」と企業PRにけんめいでした。

不燃物処理施設 起工式

完成は来年春



▲鎌入れをする池田市長

七月十九日(火)、一般廃棄物埋立処分施設の起工式が建設地平泉寺町上野で行われました。式には、池田市長、西出議長をはじめ、地元区民、工事関係者ら約三十人が出席。長年懸案だった不燃物処理施設建設がいよいよスタートしました。

この処理施設は、前処理施設を建設し、ゴミの資源化と減量化を図るために、選別、破碎、浸出水処理を一貫して行うものです。公害防止に万全の措置を講じています。総工事費は五億九、二七〇万円です。

最新技術でゴミ処理

選挙による市農業委員決まる

八月三十一日任期満了となる勝山市農業委員会委員の選挙の告示が七月三十一日(日)、各選挙区で行われました。定員十六人に対し、同日午後五時締め切りまでに同数の十六人の立候補届けしがなく、無投票当選となりました。なお、議会議決五人と農協推せん一人については、後日決められます。各選挙区ごとの当選者は次の皆さんです。(届出順・敬称略)

- 【第一選挙区】定員六人
 - 丹後 膳詳(62) 荒土町田名部
 - 島田 英夫(62) 荒土町妙金島
 - 牧野 武義(67) 鹿谷町保田
 - 近藤 清二(60) 北郷町伊知地
 - 横井 義明(54) 北郷町森川
 - 島田 弘(52) 鹿谷町北西俣
- 【第二選挙区】定員五人
 - 浅井 義尚(62) 野向町竜谷
 - 高田 清治(58) 野向町薬師神谷
 - 齋藤 儀邦(63) 北谷町河合
- 【第三選挙区】定員五人
 - 池田 西徳(60) 村岡町黒原
 - 松田 三郎(41) 村岡町寺尾
 - 牧下 信芳(59) 平泉寺町平泉寺
 - 小林 茂(69) 平泉寺町大渡
 - 清水 賢照(59) 遅羽町大袋
 - 中村 稔(64) 下毛屋
 - 久保 正剛(62) 立川町二丁目

健康メモ

夏バテ予防対策

ミネラルの補給を



ミネラル不足が夏バテ症状に

夏バテでまいっている人も、夏バテではないでしょうか。ここで、夏バテ予防法についてアドバイスしましょう。

人体は、汗をかくことで体温調節をしています。その汗の中には、人体に有益な栄養素のミネラルが含まれ、体から汗といっしょに流れ出ていきます。ナトリウム、マグネシウム、カルシウム、亜鉛、鉄といった鉱物性栄養素です。

このミネラルが不足すると食欲減退や精神不安定、全身倦怠感(だるさ)、目まいなど

ミネラルの補給

ミネラルはほとんどの食品に含まれています。特に、レバー(肝臓)は、脂肪が少なく、タンパク質、ビタミン、ミネラルを多量に含んでいます。そのほか、貝類や小魚、海藻、野菜にも多く含まれています。枝豆や豆腐は、ミネラルとともに高タンパク食品であり、夏バテ予防食としておすすめです。

材料

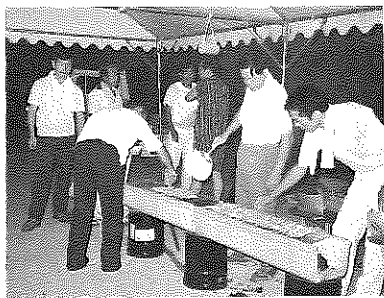
ゆで大豆	……	カップ1
ハム	……	50g
きゅうり	……	半本
にんじん	……	50g
マヨネーズ	……	カップ1/2
牛乳	……	50cc
しょうゆ	……	小さじ1
レタス	……	3枚
(209kcal)		

ミネラル補給に
こんなメニューはいかが

- ①ゆで大豆は、サツと熱湯を通しておく。②ハム、きゅうりは五等角。にんじんは千切り、レタスは一口大にちぎる。
- ③ボールにマヨネーズ、牛乳、しょうゆを入れてソフトマヨネーズを作る。④すべて混ぜ合わせ、レタスの上に盛る。

No.13

公民館レポート▽▽▽北郷公民館



▲昨年の模擬店コーナー

わがまちの壮連協

まちあげての大盆踊り大会

「まちの活性化は、我々壮年の手で」と活躍する北郷壮年連絡協議会(近藤齊会長)。

北郷町内九地区の壮年会組織で構成され、会員数は二百八十六人です。

主な活動は、敬老会のお年寄り送迎奉仕や町民盆踊り大会、それに町体育祭、文化祭への協力などで、まちの一大行事には壮連協の会員が大きな役割を担っています。

しかし、壮連協自体の運営は、各単位会長で行わなければならず、十二人と限られた人数での活動は、なかなかたいへんようです。

近藤会長は、「壮連協の運営は自主運営がモットー。自分たちで、今、何ができるか模索しながら活動している。今後は、会員の多くが参画できる活動をしていきたい」と話しています。

壮連協として当面する行事は、町あげてのイベント「町民盆踊り大会」。今年は、八月十六日(火)、午後七時から北郷小学校グラウンドで行われます。すでに、数回の打ち合わせも終わり、当日を待つのみ。

盆踊り大会では、カラオケ大会や模擬店出店など多彩な催しを準備しているとか。

「帰省客も含め、まちが一つになる絶好の機会」と会員らは張り切っています。

憩いと安らぎの場

"平泉寺荘"いどうぞ



▶平泉寺荘

五十九年六月に「平泉寺荘」が、市民の保養施設としてスタートし、今年で四年めを迎えました。

平泉寺荘は、市社会福祉協議会(山内孝康会長)が運営管理をしており、市民の憩いと安らぎの場として広く利用されています。

主な施設は、大広間、客室八室、食堂、大浴場、健康器具、ゲートボール場などを備えています。

これからも、市民の皆さんがふれあう場、そして同窓会・研修会などにご利用ください。

- ◎休憩、研修会
午前九時から午後四時
料金一人六〇〇円から
- ◎宿泊(五十人定員)
午後四時から翌朝九時
料金四、九〇〇円から
- ◎入浴のみ
午前九時から午後九時
(大人) 二四〇円
(小学生) 一一〇円
- ◎送迎バス(五人以上)
◎定休日は毎週火曜日

利用申し込みは平泉寺荘 ☎ 88-2100番へ。

保養所利用割引証を ご利用ください

市では、市内の六十歳以上の人や、国民健康保険加入者の皆さんに対し、「保養所(平泉寺荘など)利用割引証」を発行しています。

申し込み手続きは、保健衛生課や各公民館で取り扱っています。

助成金は、一人一回三〇〇円。

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

市職員採用試験

受付期間 九月十二日～九月二十四日

六十三年度の勝山市職員採用候補者初級試験を次のとおり行います。

試験区分と採用予定人員

- 事務 …… 三人
- 土木 …… 一人
- 保母 …… 二人
- 消防 …… 三人

受験資格

●昭和三十九年四月二日から同四十六年四月一日までに生まれた人。
●日本国籍のない人や禁治産者、そのほか欠格条項該当者は受験できません。

第一次試験

日時▼10月23日(日)午前9時

会場▼大野高等学校(大野市城町二一四)

内容▼高校卒業程度の一般教養試験と作文

発表▼11月上旬

第二次試験

日時、会場は第一次試験合格者に直接通知します。

試験内容は、口述試験、身体検査など。

申し込み受付期間

9月12日(日)～9月24日(日)まで(日曜・祝日を除く)。
平日は午前8時半から午後5時まで。土曜日は正午まで。郵便は9月24日消印有効。

申し込み方法

受験希望の人は、市人事課交付の申し込み用紙に必要事項を記入の上、写真無帽、六寸×四寸、六カ月以内撮影のものをはって、人事課へ提出してください。郵便で申し込み用紙を請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申し込み用紙請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(六十円切手をはって)を同封ください。
くわしくは市人事課・内線222番へお問い合わせください。

応募規格(1)奥越地域、特色

に関連性があるもの。(2)商品化できるもの。

応募資格(奥越管内に住んでいる人)。

申込先(奥越地域地場産業振興センター事務局(片瀬町一丁目四〇番地・☎8813700))

締め切り(9月10日(土))

表彰(最優秀賞一点・副賞十万円、優秀賞二点・副賞三万円、奨励賞三点・副賞一万円)

発表(産業フェア(※))

越前染講習会

日時 8月19日(金)午後2時

場所 奥越地場産業センター

受講料 五〇〇円(材料費別)

申込先 奥越地場産業センター

(越前大仏前、☎8813700)へ。

ご案内

特典(入選作品はセンター常備展示場にて展示紹介します)。

席上、発表と表彰を行います。

児童扶養・特児手当 現況届の提出を

八月は、児童扶養手当、特別児童扶養手当の「現況届」の提出月です。
現在、手当を受けている人は忘れずに提出してください。
この届けは、受給者の扶養状況などを確認し、引き続き手当を支給できるかどうか決めるたいせつな届けです。
窓口の混雑を避けるため、提出日を記入した個人あての通知書を送ります。提出日は八月二十二日(月)と二十三日(火)の二日間です。なるべく指定した日にお願います。
それまでには、必ず八月期の手当を受け取ってください。

- 〔届けに必要なもの〕
- ▽通知のほがき
- ▽扶養手当証書(八月分まで受給済みのもの)
- ▽証書に使っている印鑑
- ▽住民票謄本
- ▽身障者手帳・療育手帳を保持している人はその手帳
- ▽年金受給者は年金証書
- くわしくは市福祉事務所児童係・内線388番へ。

国民年金だより

老齢福祉年金を受けている人へ 年金証書を回収

現在、老齢福祉年金を受けている人は、八月分の年金を受領したのち、年金証書を一度市役所へ返してください。
これは、老齢福祉年金を引き続き受けられるかどうかを審査するためです。引き続き受けられる人には、次に受けられる年金額を書き入れます。もし、返すのを忘れると次の年金がもらえなくなったり、支給が遅れる場合があります。旧村部の人については、通知が行きしだい最寄りの公民館まで持ってきてください。くわしくは市民課年金係・内線294番へ。

国民年金に関する 標語を募集

応募方法▼官製ハガキに応募作品と住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書いて千九一〇福井市大手三丁目一七の一、福井県厚生部国民年金課あてへ送ってください。応募は一人五点まで。未発表の作品に限ります。応募締め切り▼8月31日(水)

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

第8回奥越マラソン勝山大会

秋の勝山路をマイペースで

参加申し込みは9月9日まで

大野・勝山地区広域行政事務組合などの主催で、「第8回奥越マラソン勝山大会」が次のとおり開催されます。市民の皆さんも多数ご参加ください。

- 種目
- ▽20㎞(峠崎折り返し) 一般男子の部(高校生除く)
 - ▽10㎞(比島折り返し) 一般男子の部(高校生含む)
 - ▽5㎞(松ヶ崎折り返し) 四十歳以上男子の部、三十歳以上男子の部、二十九歳以下男子の部(高校生含む)
- 表彰各種目別 一位～十位に賞状と副賞。全員に参加賞。制限時間内にゴールした人に完走証を贈ります。
- 申し込み方法 所定の申込書(体育課にあります)に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込んでください。
- 申込期限 9月9日(金) 申込先 市教育委員会体育課(市民会館二階)・内線339番、福井新聞勝山支局(立川町一丁目 ☎88-2011)へ。

会場 中部中学校グラウンド(受け付け、開閉会式) コース 日本陸運公認コース 中部中学校横の市道→滝波→松ヶ崎→比島→

開催日 10月9日(日)雨天決行
▽受け付け 午前10時から
▽開会式 午前11時
▽スタート 正午

「たくましい子」を育てる講演会

小野田寛郎さんを迎えて



講師プロフィール
終戦後30年間、ルバング島のジャングルで生き抜き、49年に帰国。
現在は、ブラジルで牧場経営をするかわら、ルバング島の体験を生かして子どものキャンプ「自然塾」を開く。著書に「子どもは嵐の子、自然の子」など多数。大正11年生まれ、和歌山県出身。

日時 9月2日(金)午後7時
場所 市民会館ホール
入場無料
問合先は、市教育委員会・内線365・367番 福祉事務所・内線387番。

少年相撲教室 現役力士から手ほどき

朝日本相撲協会と市教育委員会の共催で、少年相撲教室を開きます。相撲競技の普及と少年の心身の健全育成がねらいです。

指導には、相撲協会から現役力士が来勝し、直接、実技指導などを行います。一般のかたもご見学ください。
日時 8月27日(土)・28日(日) 午後1時30分から、実技は28日(日)午前9時から。
場所 北部中学校相撲場
参加対象 市内小学生四年生以上六年生まで。定員百人。
申込先 市教育委員会体育課 内線369番。
指導者 朝日本相撲協会 朝日山親方(元若二瀬)ほか
市相撲連盟ほか
くわしくは市教委体育課へ。

第5回 社会福祉推進大会

樋口恵子さん講演会

テーマ "実践で広げよう福祉の輪"

日時 8月20日(日)午前9時 15分から午後2時50分
場所 教育福祉会館

内容 啓典、映画会「はだしの天使」、体験学習、記念講演「現代社会における家庭と地域の役割について」 評論家 樋口恵子氏
そのほか、会場内で展示コーナーや子ども対象のお楽しみコーナー(ヨーヨー、綿がしなど)があります。
くわしくは市社会福祉協議会(☎88-1111 内線389番)へ。

市金庫第二・第三土曜日は休業

市役所内の市金庫(福井銀行出張所)は、市内の金融機関と同じく毎月第二、第三土曜日を休業しています。市税、使用料などの納付はなるべく避けていただくようお願いいたします。



青春 ING

<22>

嶋田 誠子さん(21) 元町一
鹿合診療所勤務

地域医療活動に

がんばる

七月十五日から三日間、青年国内研修(乗鞍)に参加。「人前に出るのが苦手。でも今回の研修で、いろんな人と交流が持て、自分自身とても勉強になった」とこの研修は、有意義だったようです。

鹿谷診療所の嘱託看護婦として、今年で三年め。仕事にもようやく慣れ、いまは地域医療活動に青春をぶつけています。

担当医師の荒井俊雄先生は「仕事もよくでき、素直で明るい子。物事に対し積極性もあるしね」と評判は上々。近ごろ花嫁修業をばちばち始めたよう。包容力があって信念を持った男性が理想とか。

市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日
午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)
場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

- 望月敬明著「福井のわらべ歌」 ● きょうせい「ピジュアルワイド新日本風土記18福井県」 ● 文藝春秋編「文藝春秋」にみる昭和史第二巻
- 鈴木 明著「維新前夜」 ● 曾野綾子著「失敗という人生はない」 ● 森 昭三著「わたしたちはどう生きるか 中・高校生心のカルテ」
- 永井 隆著「この子を残して」 ● 広瀬 隆著「チェルノブイリの少年たち」
- 読売新聞経済部編「ニッポン食糧新時代」 ● 小磯勝直著「くるま昭和史物語」
- 講談社編「四季花ごよみ 夏・秋」 ● 大橋鍾子編著「す

てきなあなたに1・2」 ● 山田太一著「異人たちの夏」 ● 宮尾登美子著「春燈」 ● 中島道子著「明智光秀の妻 潔子」 ● 小松左京著「時也 空地球道行」 ● 渡辺淳一著「静寂の声(H)(F)」 ● 文芸ペンクループ海編「中州路ロマン紀行」

八月の
「おはなしてこい」
とき 8月27日(出)
午後2時から3時
ところ 教育福祉会館3階

※幼児については、保護者がお連れください。

巡回更生相談

耳の相談 受けます

日時 9月9日(金)、午後1時から3時
場所 教育福祉会館一階和室
担当 県身体障害者更生相談所員、県立病院耳鼻科医師

内容 聴力の測定、身障者手帳の交付・再交付手続き、補聴器相談など

くわしくは市福祉事務所係護係・内線391番へ。

不用品情報

譲ります(提供品)
レコード盤(ジャズ) レコードCCB あんま機 井戸ポンプ
譲ってください(希望品)
井戸揚水ポンプ スプレヤ
— スチールキャビネット
モミ乾燥機 工業用ロックスミン 二段ベット 子ども自転車 オルガン ピアノ ベータンス
提供・希望する人は、市消費者センター(企画課内)
☎88-1111内線232番

求人情報

(7月22日現在)

No.	職種	求人数	年齢	賃金	勤務地
1	深夜織布工	男 2	20~45	170,000 ~180,000	旭町1丁目
2	店長見習	男 1	20~40	120,000 ~180,000	元町・大野市
3	土木作業員	男 2	18~40	165,500 ~190,500	発 坂
4	トラック運転手 ブロック職人	男 1	18~55	200,000 ~250,000	伊 波
5	販売店員	男 2	18~27	95,000 ~140,000	沢町2丁目 大野市
6	事務員	女 1	20~25	95,000 ~105,000	妙金島
7	組込工	女 3	18~40	93,000	滝波町4丁目
8	燃糸準備工	女 2	20~50	120,000	滝波町5丁目
9	婦人服縫製工	女 5	18~40	92,000	郡町2丁目
10	検 査	女 2	18~55	95,000 ~115,000	発 坂

※ 事業所名などくわしくは、大野公共職業安定所勝山出張所 ☎88-1286 市商工観光課 ☎88-1111内線321番

ご存じですか

建設業退職金制度

建設業を営む人や建設現場で働く人のために国が作った「建設業退職金共済制度」があります。

この制度の特色は、一般の退職金のように労働者が事業所を辞めたとき支払われる退職金でなく、建設業という一つの業種の中で働く限り、事業所に雇用された期間全部を通算して退職金が支払われます。いわば建設業界ぐるみの退職金制度です。

現在、全国で十二万、勝山

市では八十九事業主が加入しています。

この制度についてくわしいことは、建設共済井県支部(福井県建設会館内) 福井市御幸三丁目十番十五号
☎0776-24-11184



8/17(水)～9/13(火)

17水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 総合相談(人権、行政、交通事故) 10:00～15:00 教育福祉会館	31水	献血：北陸製薬猪野口工場前 10:00～15:00 心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館
18木		9/1木	勝山市表彰式 11:00～ 教育福祉会館 たくましい子を育てる講演会 19:00 市民会館
19金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館	2金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館 3～4カ月児検診 13:00～14:00 保健所 (対象児：63年6月生まれ)
20土	第5回社会福祉推進大会 9:15～教育福祉会館 記念講演 評論家 樋口 恵子氏 “88 勝山青年祭” 19:00～前夜祭 市民会館	3土	ワイド市民だより放映 FBC福井放送 15:00～15:30 提供 勝山市・大野市・鯖江市
21日	“88 勝山青年祭” 11:00～ 仮装行列 弁天公園 13:30～ 団体発表 市民体育大会軟式野球競技 8:30～ 弁天グラウンド	4日	
22月	社会保険相談 10:00～15:00 教育福祉会館	5月	
23火		6火	
24水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館	7水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律相談併設) 担当 乙部幸市郎弁護士
25木		8木	
26金	1歳半・3歳児検診 13:00～14:00 保健所 (対象児：62年2月、60年8月生まれ)	9金	巡回更生相談(耳の相談) 13:00～15:00 教育福祉会館 6カ月児検診 13:00～14:00 保健所 (対象児：63年3月生まれ)
27土	少年相撲教室 13:30～ 北部中学校 主催(財)日本相撲協会 (詳細は10ページ)	10土	
28日	少年相撲教室 9:00～ 北部中学校 断酒会 13:30～15:00 市民会館	11日	市民体育大会アーチェリー競技 8:30～ 雁が原
29月	青少年水泳記録会 13:00～ 勝山海洋センター	12月	火災情報 ☎88-5100(新設) 火災発生場所を お知らせします。
30火		13火	
日曜給油当番 8月21日(日) 市農協(中央)、笹木石油(長山)、 酒井商店(元町)、三谷石油(勝山) 8月28日(日) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前) 大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 9月4日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(南)、 勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 9月11日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北) 酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) ()は給油所名		休日救急当番医 8月21日(日) 石川医院 ☎89-1008 8月28日(日) 竹下医院 ☎88-0405 9月4日(日) 平泉医院 ☎88-0024 9月11日(日) 西野産婦人科医院 ☎87-1661 診療時間：午前9時～午後5時 問い合わせは市消防署☎88-0400へ	

市民カレンダー

市役所 ☎88-1111(代)
 テレフォンガイド ☎87-3100 直通

今月の納税

市県民税 第二期分

納期限 八月三十一日(水)

編集後記

▼活気づく奥越花丹生産組合を取材。奥越特有の盆地型気候が、高品質の花づくりに適しているそうです。「奥越の花」のブランドは、市場でもひっぱりだこの人気。組合員の長年の努力と研究が実を結びつつあります。

▼月号表紙を飾る「勝山の職人さん」。現在もいろんな分野で活躍されている人がいます。しかし、その大半の人が「この仕事も、わたしの代で終わらだね」といわれます。後継者問題というより、今の時代、生計面で成り立たないという厳しい現実があるようです。

▼勝山から一人二人と消えつつある職人さんを何とかかまらに残しておきたいの思いで続けています。ご協力ください。